

[安全作業]

帽子

保護メガネ

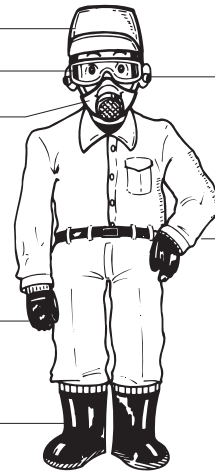
保護マスク

耳栓
(騒音作業)

保護衣
(袖口スッキリ)

保護手袋

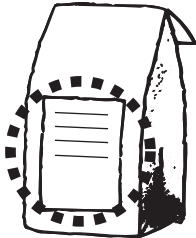
作業靴
(長靴・地下足袋)



1. 作業の服装と防護具

図のような各種防護具を着用しましょう。
また、使用後は十分に清掃してください。

薬剤・肥料の
取扱い説明をよく読む



2. 薬剤について

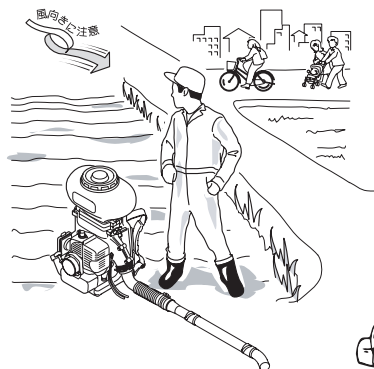
- ・使用する薬剤や肥料の取扱い説明をよく読んで、用法、用量、使用上の注意を守って正しくご使用ください。散布量や薬剤の種類を間違えると、薬害を起こします。
- ・薬剤をタンクにいれたまま長時間放置しないでください。機械故障の原因になります。

3. 散布の注意

散布しようとする作物以外に農薬がドリフトしないように細心の注意をして散布しましょう。

- ①風の弱い時に散布します。
- ②散布の位置や方向に注意します。
- ③適正な量を散布します。
- ④園地の端部では特に注意します。

風向き、周囲を確認する



圃場・環境に注意!



適度に休憩を!



作業後は清潔に!



4. 健康維持への配慮

- ・散布作業は薬害を起こさぬよう、下記に注意してください。
- ①通常の作業では、2時間を超えて連続作業をしないようにしてください。
- ②農薬の流れ漂う方向は危険です。圃場の条件、風向きに注意して被曝・環境汚染が無いようにしてください。
- ③タバコや手についた薬剤が口から入らぬよう、喫煙・飲食は控える。
- ・作業が終わったら、全身をよく洗い、うがいをしてください。

[取扱操作]

5. 使用前のチェック

[噴管の組立]

右図の順で接続します。帯電防止のアース織線を蛇管と噴管の内側に通してください。

[ネジの緩み、バンドの点検]

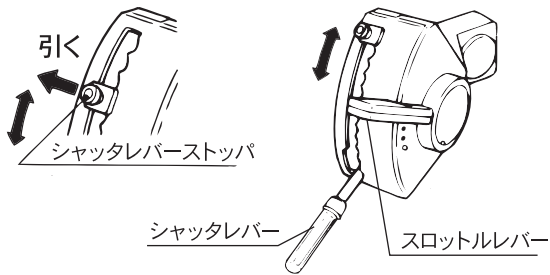
各部ネジの緩み、背負バンド（切れやホツレ）や背負枠（ヒビや割れ）の損傷がないか点検します。損傷があった場合は交換してください。

[燃料の確認]

2サイクルエンジンは、混合燃料をお使いください。また、混合比は25(ガソリン):1(2サイクル専用オイル)でご使用ください。

燃料混合表

(ガソリン)	(2サイクル専用オイル)
1L	40ml



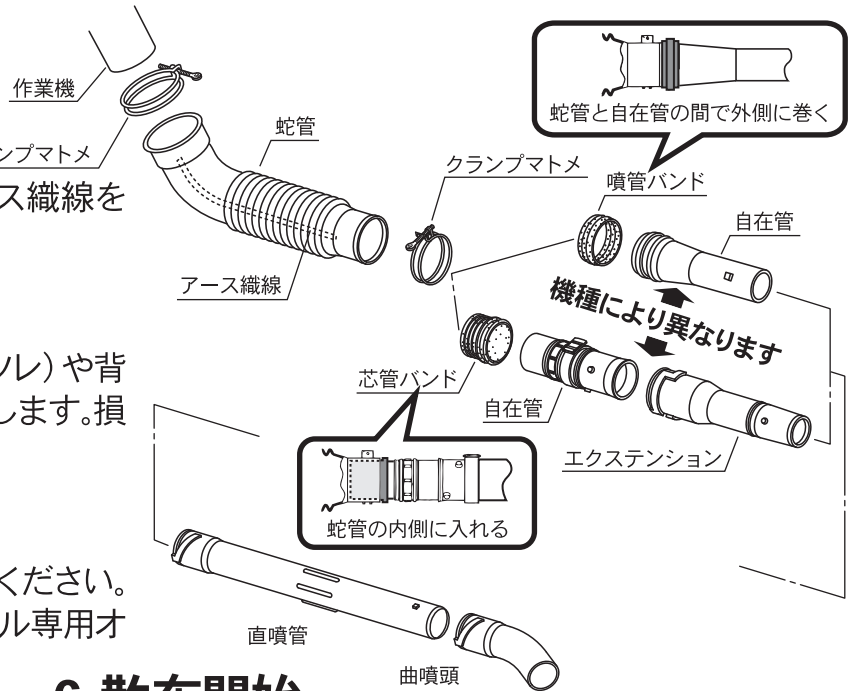
7. 作業後のチェック

[本体部]—薬剤タンク、シャッタなど

- ・薬剤タンクを取り外し、タンク内の薬剤を除去し清掃します。
- ・吐出ケースを取り出し清掃を行い、送風機の中を点検します。
- ・シャッタ軸受部に注油し、数回シャッタレバーを上下させます。
- ・タンクを組み付けスロットルレバーを停止（最下段）に、シャッタレバーを全開（最上段）にします。

[エンジン部]

- ・次回の使用まで10日間以上ある場合は、タンク・キャブレタ内の燃料を抜き取ってください。
- ・エアクリーナのスポンジを取り外し、ガソリンか灯油で揉み洗いしてください。
- ・エンジン各部にゴミが詰まっていると、不調の原因になります。必要に応じ清掃してください。



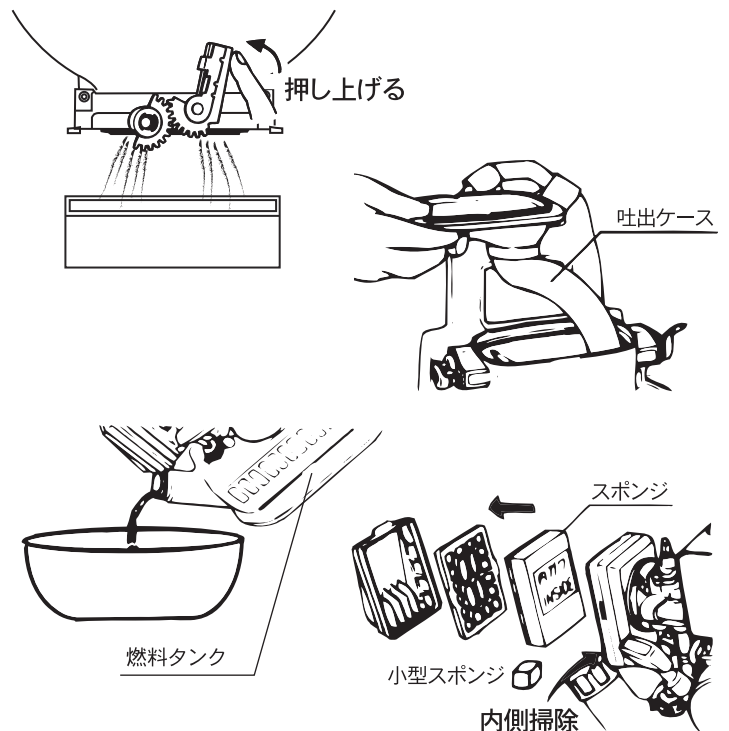
6. 散布開始

[エンジン回転]

作業時のエンジン回転は、散布噴頭や薬剤の飛距離に合わせて調節してください。

[シャッタ開度]

取扱説明書の散布計画表を参考にしてシャッタ開度を決め、シャッタレバーストップを必要開度に合わせます。シャッタレバーを上げると散布が開始されます。計画表通りに散布できない場合は、シャッタ開度か歩行速度を変えて調節します。



必ず取扱説明書をお読みになってからご使用ください。

働きやすい楽しさをおとどける
株式会社 丸山製作所

本社/東京都千代田区内神田3-4-15 TEL (03) 3252-2281 (営・代表) 〒101-0047
http://www.maruyama.co.jp

お客様相談窓口(丸山サポートセンター)フリーダイヤル 0120-898-114